

4. お店を紹介しよう

全体の流れ

準備 お店の名前を学習言語で導入し、覚える (45分)
紹介したいお店の紹介文を作る (45分)

交流学習事例 発信) 写真・コメントつきのお店紹介資料を作る (45分)
受信) 届いた資料を見て、相手の国のお店について発表する+質問・コメントを相手に送る (45分)

役に立つ表現

- ・日本の～を紹介します。日本の ----를/을 소개 합니다.
- ・ここは～です。여기는 ----입니다.
- ・ここで ~ます。 여기에서 ---- 합니다.
- ・ここには、～があります。 여기에는 ----가/이 있습니다.

ことば

お店の名前

本屋	서점
服屋	옷 가게
食堂	식당
雑貨屋	잡화가게
銀行	은행
映画館	영화관
遊園地	유원지
携帯電話ショップ	휴대폰 가게
お寿司屋	초밥 가게
お餅屋	떡 집
デパート	백화점

基本動詞

買います	삽니다
見ます	봅니다
行きます	갑니다
食べます	먹습니다
読みます	읽습니다

パワーポイント教材例 (日本語クラス用)

パワーポイント教材例 (韓国語クラス用)

テーマ	4. お店を紹介しよう
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・よく利用するお店の名前を覚え、そこで何をするかが説明できる。 ・相手の資料を読み、行きたいお店とその理由を述べるができる。
形態	非対面
教具・教材	写真（撮影のためのデジタルカメラ）・画用紙・ペン
生徒が行う活動	<p>1) 準備</p> <p>①身近にあるよく行くお店をリストアップする。</p> <p>②学習言語での名称（発音・表記）を確認する。</p> <p>③お店の名前を聞いて、母語で意味が理解できるように練習する。</p> <p>④紹介するお店を1つ選び、関連写真を準備する（宿題）。</p> <p>2) お店紹介資料の作成</p> <p>①簡単なお店紹介文（そこには何があるか、何をするか、等）を作成して、書く。</p> <p>②画用紙に写真と紹介文を日本語と韓国語で書く。</p> <p>③完成した資料をクラス内でチェックした後、相手校に資料を送る。</p> <p>3) 届いた資料の理解と比較</p> <p>①パートナーからの資料を受け取る。届いた資料を見て、どんなお店が紹介されていたかを発表する。</p> <p>②発表を聞いて、行ってみたいお店を選び、発表する。</p> <p>③新しく知った語や表現をクラス内で共有し、相手校の生徒に質問・感想のコメントを送る。</p>
ポイント	<p>学習者の学習段階に応じて、紹介文の内容の難易度を調整する。</p> <p>学習言語での説明が難しい部分については母語で説明してもよい。</p>
バリエーション	実際にそのお店に行ったら、という想定でのロールプレイに発展させることもできる。

生徒の反応



楽しそう。買い物してみたいな。



おしゃれなお店！
行ってみたいなあ。

韓国の生徒も日本の生徒も、大好きなのはやはり「友達と遊ぶこと」と「おいしいものを食べること」そして、「おしゃれをすること」。どんなところで遊んだり、食べたり、買い物をしたりするのか、資料の中に生徒たちの生活が現れてくる。学習言語で書かれた部分すべて読み取れなくても、生徒が貼ってくれた写真や描いてくれたイラストが理解を助けてくれたようだ。

日韓比較ミニコーナー

新大久保と二村洞